

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY SERVING HUMANITY

～人類に奉仕するロータリー～

2016-2017年度 国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム



2016-2017年度

会長:高木一平 幹事: 柏木博喜 クラブ会報委員長:加藤智弘

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2017 February 15

■ 2016～2017年度方針
ロータリー 清く 正しく 面白く

NO.29

例会報告

●第2162回例会 平成29年2月15日(水) 晴

●2月は平和と紛争予防/紛争解決月間

●ロータリーソング 手に手つないで

●出席報告 会員 100 (94) 名中 出席70名

出席率74.47% 修正出席率89.47%
(2月1日分)

●ゲスト紹介

・ゲストスピーカー

クラーク(株) 経理部長 山本 千夏さん

●ニコボックス

「本日、卓話の山本千夏^{ちか}さんをよろしくお願ひします。」
坂倉弘康君

「再来週の日曜日、39回連続出場の犬山マラソンに出
場します。老兵はまだ消えず。」 谷 喜久郎君

「先週、信州中の湯温泉へ行って来ました。雪道ドラ
イブを楽しんで来ました。新しいスタッドレスタイヤは
良かったですヨ！」 加藤一郎君

「先日、RCの麻雀大会でI副会長より国士無双を振っ
ていただき優勝することが出来ました。先輩ありがと
うございました。」 山田和弘君

「和合ロータリーの合唱指導でお世話になったポニー
東山先生が2月12日ご逝去されました。慎んでお悔や
み申し上げます。」

高木一平君、中川信治君、佐藤公俊君
本日のニコボックス 5件 17,000円
累 計 107件 1,088,000円

柏木博喜幹事報告

▽当クラブ行事予定

・3月1日(水) 例会終了後、2月22日(水)に開
催を予定しておりました理事会
を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

・3月15日(水) 45周年記念式典及びに春の家族
会を開催致します。

受付 17時～

式典開始 17時30分～

祝賀会開始 18時～

閉会 20時予定

※場所はウェスティンナゴヤキャッスルです。

※3月15日(水) お昼の例会はございません。

・3月22日(水) 規定休日のため、休会です。

・3月29日(水) お花見例会を開催致します。

場所はウェスティンナゴヤキャッ
スルです。時間は12時30分～です。

※例会終了後、2月22日(水)に開催を予定してお
りましたクラブアッセンブリーを開催致します。

理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致し
ます。委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席を
お願い致します。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致し
ます。理事及び役員のご出席をお願い致します。

※本日、45周年記念式典並びに春の家族会のご案
内を配布しております。ご自宅にも、送付させて
いただきました。

※本日、3月29日(水)開催のクラブアッセンブリー
のご案内を配布しております。

高木一平会長挨拶

“クラシックとジャズの違いについて”

原始の音楽は人々が時々の感情にまかせて歌い、側
にあるもので作った笛や太鼓で伴奏するというものでし
た。つまり行き当たりばったりの即興演奏だったと考えら
れます。

その後、嬉しい時はこういう風に、戦いの前はこんな
感じで、などとジャンル別の表現が出てきます。ここで
ようやく一定の内容を持つ「曲」が出来上がります。こ
の時点で曲は人から人へ伝承され、何かに書いて残すこ
とはありません。譜面のない伝承は近代以前まで世界
中の民謡などでは当たり前でした。

ところが西洋では中世のグレゴリオ聖歌あたりから、いわゆる記譜法が発明されます。こうなると一曲一曲が急に普遍性を帯びてきます。記譜法で音楽の正確な伝搬性と継承性が飛躍的に向上したのです。

クラシック音楽はこのような曲の譜面化を武器に発展してきました。一方で譜面化により表現の制限が生まれたことも事実です。クラシックの真骨頂は、譜面通りに演奏する中でいかに個性と芸術性を発揮できるかということです。

さて、対するジャズのルーツは黒人の労働歌で、前述した原始の音楽に近い成り立ちです。つまり即興です。当時の彼らには曲を系統立てて譜面に残す力はなく、後にそれを行ったのはクラシックを学んだ白人達です。演奏形態はテーマの後、それを発展させたアドリブ（即興）へと続き、またテーマに戻って終わるというものです。譜面はテーマのみで、実際の演奏はアドリブはおろかテーマさえも自由度の高い演奏が可能です。この自由度がジャズの真髄です。表現の幅が広いので個性を出しやすく、譜面からの束縛を嫌う人にはうってつけの音楽です。

殆どのクラシック奏者はアドリブが出来ません。またジャズ奏者は譜面通りを苦手とする人が多いようです。しかしジャズはクラシックの美しい旋律の歌い方に学ぶ点が多く、クラシックはジャズから表現の幅を学べるはずです。やがて音楽教育の根本的な改革が両者の間の溝を埋める時が来ると期待しています。

卓 話

働きながら、癌とつきあう（治療と就労の両立について）

クラーク(株) 経理部長 山本千夏



東日本大震災が起こった年の9月、私は少しの自覚症状もないまま、癌患者となりました。診断は浸潤性乳管癌ステージⅡ、すでに脇下リンパ節への転移もみられる思いのほか進行した状態での発症でした。

本来なら休職の手続きをとるところですが、本決算を控えて休む気になれず、中小企業の属人化されたフローを欠員のために他の人が補うことなど到底できない現状を踏まえ、社長に進退伺を致しました。「辛いですか」、「いいえ」、「ならば、続けてください」と一言。業務命令です。翌日から手術入院の前夜まで、いくつかの術前検査で数時間業務を抜けるものの、営業活動におこない、決算準備をする日々に戻りました。術後も乳房の部分切除と腋窩リンパ節郭清は意外に心身へのダメージが少なく、癌がないという安堵感もあって、10日後にはラッシュ時

間を避けての変則出勤が始まりました。

リンパ節切除による処置で一日置きの通院はありましたが、午後には業務に戻ってその年の決算を無事終えることができました。時期を同じくして治療方針も決まりました。切除した腫瘍の周りから癌細胞でないこと、事前の検査で遠隔転移が見受けられないことから原発性の癌はなくなったこと、ただしリンパ節への転移あったため、再発防止のための治療（抗癌剤による半年間の化学療法・15回に及ぶ放射線療法などで一年ほど、その後の経過により内分泌療法）と伝えられました。治癒の見通しがつかない状態で始まる治療です。改めて社長へ進退伺を致しました。答えは、「もうだめだと思ったら教えてください」でした。抗癌剤投与中は、脱毛、白血球の減少、味覚障害、むくみ、体重増加、発熱、皮膚障害、末梢神経の麻痺など今思えば非常に辛いものでしたが、そのひどい辛さも投与中の限られた期間で、投与が終われば多くの辛さはなくなりました。職場の理解が必要ですが、「その時できることを、できるだけする」ということで乗り越えることができる場合もあることを実感しました。

現在、乳癌体験者コーディネーターの資格を取得し治療と就業の両立を支援する活動しています。「医療者」ではなく「がん体験者」であることを価値として、患者とその家族の方々が、医師・その他治療にかかわるひとから、正確な情報を自らの意思で取得し、必要な知識を持って自己決定し、信頼になかで治療できるようサポートするお役目です。

私は、理解のある社長と、患者と医師という立場を越えて、「私の癌」と向き合ってくださいる主治医に恵まれ、現在があります。まだ治療は続いているが、白血球数が戻らず風邪をひくと重症、末梢神経の麻痺でハイヒールも履けなくなりましたが、今日も元気に働かせていただいています。

私が癌にかかったことは不運だけれど、不幸ではないと思えたとき、癌とは闘わないと決めたとき、また歩き出すことができました。拙い経験ではございますが、こんな例もあるのだとお心のどこかにとめていただき、もしものときには、寄り添っていただければ幸いです。

例会	月日	今後の予定
第2163回	2.22	中条忠直1985～86年度会長 「創立当時の思い出」
第2164回	3.1	玖島ローズ代表 玖島悦子さん 「オーガニックローズに魅せられて」
第2165回	3.8	2760地区ローターアクトクラブ 地区幹事 水野里咲さん 「名古屋名城ローターアクトクラブ の現状とアクトに入るメリット」

○このウィクリーは再生紙を使用しております。